

授業科目名	保育原理	担当教員名	川人 公一
必修/選択	必修(幼稚園教諭2種免許/保育士資格)	開講学年・学期	1年 通年(年間開講数 1講座)
科目区分	教職・保育に関する科目	単位数	4単位(60時間)
施行規則に定める科目区分等	教育の基礎理解に関する科目-教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 保育の本質・目的の理解に関する科目(別表1)	授業方法/担当形態	講義 / 単独
		特記事項	※実務経験のある教員等による授業 幼稚園園長としてのとしての実務経験に加え、小学校校長としての学校運営に関わる実務経験を活かして授業を行っている。 ※「保育者論」の指導内容を含む
授業の到達目標	<p>保育士資格の基本科目である当科目では、保育の本質の理解を基に、保育の場、保育の歴史と現状、保育の諸原理等について修得することを目標とする。</p> <p>1-教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想</p> <p>(1)教育の基本的概念：教育の基本的概念を身に付けるとともに、教育を成り立たせる諸要因とそれら相互の関係を理解する。</p> <p>①教育学の諸概念並びに教育の本質及び目標を理解している。</p> <p>②子ども・教員・家庭・学校など教育を成り立たせる要素とそれらの相互関係を理解している。</p> <p>(2)教育に関する歴史：教育の歴史に関する基礎的知識を身に付け、それらと多様な教育の理念との関わりや過去から現代に至るまでの教育及び学校の変遷を理解する。</p> <p>①家族と社会による教育の歴史を理解している。</p> <p>②近代教育制度の成立と展開を理解している。</p> <p>③現代社会における教育課題を歴史的な視点から理解している。</p> <p>(3)教育に関する思想：教育に関する様々な思想、それらと多様な教育の理念や実際の教育及び学校との関わりを理解している。</p> <p>①家庭や子どもに関わる教育の思想を理解している。</p> <p>②学校や学習に関わる教育の思想を理解している。</p> <p>③代表的な教育家の思想を理解している。</p> <p>2-保育者論</p> <p>(1)保育者の役割と倫理について理解する。</p> <p>(2)保育士の制度的な位置づけを理解する。</p> <p>(3)保育士の専門性について考察し、理解する。</p> <p>(4)保育者の連携・協働について理解する。</p> <p>(5)保育者の資質向上とキャリア形成について理解する。</p>		
授業の概要	保育の意義や目的、乳幼児の発達の特徴を学び、その育ちのためにはどのような援助(保育)が必要かを習得し、保育者としての意義や役割を理解し、その専門性を高めていくための方法を学ぶ。		
テキスト	「新保育ライブラリ・保育原理 新版」民秋言・千葉武夫・河野利津子編著(北大路書房)		
参考書・参考資料等	「平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本」(株式会社チャイルド本社),授業中、適宜紹介する。		
成績評価の方法	平常点：10%、理解度試験：20%、定期試験：70%		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	*オリエンテーション *保育の本質 ・保育とは ・保育の意義		
第2回	*保育の本質 *保育の場としての集団 ・保育の場としての家庭	1-(1)-②	
第3回	*乳幼児の理解 *生涯発達における乳幼児の意義		
第4回	*乳幼児の理解 *乳幼児の心とからだの発達特性	1-(1)-②	
第5回	*保育の歴史 *子どもの発見	1-(2)-①,1-(3)-②	
第6回	*保育の歴史 *世界の保育の歴史		
第7回	*保育の歴史 *日本の保育の歴史1		
第8回	*保育の歴史 *日本の保育の歴史2	1-(2)-②	
第9回	*保育の目的 *戦前の保育の目的 *戦中・戦後の保育の目的	1-(2)-③	
第10回	*保育の目的 *現在の保育の目的		
第11回	*保育のねらいと内容 *保育内容の意義 ・保育内容の歴史の変遷	1-(2)-③,1-(3)-①	
第12回	*保育のねらいと内容 *幼稚園教育要領の改訂と保育所保育指針の改定		
第13回	*保育のねらいと内容 *新支援制度における「幼保連携型認定こども園」の目的と保育内容	1-(3)-①	

授業計画	授業の内容	到達目標番号
第14回	* 保育の方法 ・保育方法の原理	
第15回	* まとめと演習	1-(3)-③
定期試験	筆記試験	
第16回	* 保育の方法 ・保育方法の原理 ・保育の形態と子どもの活動	
第17回	* 保育の方法 ・遊びによってもたらされる創造的な体験	1-(2)-③
第18回	* 保育の環境 ・環境とは ・子どもを取り巻く環境の変化	
第19回	* 保育の環境 ・保育の環境 ・保育者という環境	1-(1)-①
第20回	* 教育課程、保育課程 ・教育課程、保育課程の基本	
第21回	* 教育課程、保育課程 ・教育課程、保育課程の編成	1-(3)-①,1-(3)-②
第22回	* 教育課程、保育課程 ・指導計画の基本、教育課程、保育課程の評価	1-(1)-①
第23回	* 教育課程、保育課程 ・指導計画の基本、教育課程、保育課程の実践例	1-(1)-①
第24回	* 保育者の専門性 ・法定化された保育士の専門性	1-(2)-②,2-(2) ,2-(3)
第25回	* 保育の専門性 ・保育者としての倫理観	2-(1)
第26回	* 保育者の専門性 ・保育の質の向上	1-(2)-③,1-(3)-①,2-(4)
第27回	* 保育士資格とその専門性のあり方について ・演習（グループ討議・発表）	1-(3)-③,2-(5)
第28回	* 現代の保育の課程 ・課程と地域の連携、多様なニーズへの対応	
第29回	* 現代保育の課程 ・保育のサービスの質の向上と評価	1-(1)-①
第30回	* まとめと演習	1-(1)-①
定期試験	筆記試験	